

《ポイント》

- 6月 25 日に大統領選等総選挙が実施された。大統領選挙では、国民希望党のサンドラ・トーレス候補(中道左派)が最多票を獲得。しかし、投票総数の過半数には大きく及ばず、下馬評を覆して第2位となった種の運動党のベルナルド・アレバロ候補(中道左派)との間で決選投票(8月 20 日)が行われる見込みとなった。
- 汚職を追及し、政府批判的であったエル・ペリオディコ紙(本年5月閉刊済み)のサモラ社主に 対し、14 日、一審で禁固6年の有罪判決(資金洗浄罪)が言い渡された。
- 経済関係では、2023 年第1四半期の輸出入額が前年同期比で共に減少し、34.8 億ドルの輸入超過となった。また、5月のインフレ率は 6.54%で、前月(同 8.32%)から 1.78 ポイント低下した。
- 外交面では、台湾の外交部次長がグアテマラを訪問し、ブカロ外相と二国間の優先課題について協議した。また、ジャマティ大統領がハリス米副大統領と電話会談を行い、移民対策等について協議した。

1 内政

(1)2023 年グアテマラ大統領選等総選挙の実施

ア 25 日、4年に一度となる大統領等総選挙(大統領・副大統領、国会議員、中米議会議員、市長・市議会議員)が行われた(投票率:約 60%)。即日開票がスタートし、大統領・副大統領選挙では、大方の予想どおり国民希望党のサンドラ・トーレス候補が最多票を獲得したものの(26 日時点 15.74%)、有効投票数の過半数を獲得するには至らず、下馬評を覆して第2位に入った種の運動党のベルナルド・アレバロ候補(同 11.80%)との間で決選投票(8月 20 日)が行われる見込みとなった。(注:現政権与党を含む複数の政党から集計票及び集計結果に齟齬がある等として異議申立てがなされ、最高選挙管理委員会(TSE)による公式結果の発表は7月にずれこんだ)。

イ 市長選挙関係では、一部の地方自治体において、選挙権を持たない他地域の住民が集団で動員され、投票したとの報告が選挙監視団等からなされた他、住民同士の衝突による投票中断、投票用紙の放火が生じ、5つの市における選挙がやり直しの方向となった。

ウ もっとも、米州機構(OAS)および EU からの選挙監視団(MOE)は、全国で実施された今次選挙について、全体としては概ね適切に組織・運営され、民主的な雰囲気の中、平穏裏に実施されたと評価した。

エ 最高選管(TSE)による開票速報

(ア)大統領選挙(第一回投票)(26日16:00時点、開票率97.94%)

※上位6位まで

①サンドラ・トーレス(国民希望党 UNE／中道左派)	: 868,124 票(15.74%)
②ベルナルド・アレバロ(種の運動党 Semilla／中道左派)	: 649,080 票(11.80%)
③マヌエル・コンデ(バモス党 Vamos(与党)／中道右派)	: 431,428 票(7.84%)
④アルマンド・カスティージョ(ビジョンと原則党 VIVA／右派)	: 400,353 票(7.28%)
⑤エドモンド・ムレット(カバル党 Cabal／中道右派)	: 369,779 票(6.72%)
⑥スリー・リオス(バロール党・統一会派党 Valo/Unionista／右派)	: 361,205 票(6.57%)
・その他の候補:	省略
・白票	: 385,014 票(7.00%)
・無効票	: 956,413 票(17.39%)

(イ)国会議員選挙(全国区32議席、23の地方区128議席)(27日午後時点、開票率約99%)

当選確実(現有)

①バモス党(Vamos／中道右派)【現与党】	-----39	(17)
②国民希望党(UNE／中道左派)	-----28	(51)
③種の運動党(Movimiento Semilla／中道左派)	-----23	(7)
④カバル党(Cabal／中道右派)	-----18	(-)
⑤ビジョンと原則の党(Viva／右派)	-----11	(7)
⑥バロール党(Valor／右派)	-----7	(9)
⑦みんなの党(Todos／右派)	-----6	(6)
⑧バロール党・統一会派党連合(Valor-Unionista／右派)	-----5	(-)
⑨国民福祉党(Bien／中道右派)	-----4	(2)
⑩意志機会団結党(VOS／中道左派)	-----4	(-)
⑪私たちの政党(Nosotros／右派)	-----3	(-)
⑫勝利党(Victoria／右派)	-----3	(2)
⑬公約革新秩序運動党(Creo／中道右派)	-----3	(5)
⑭青の党(Azul／右派)	-----2	(-)
⑮象の党(Elefante／中道右派)	-----2	(-)
⑯ウイナック政治運動党・国民革命連合党連合(Winaq-URNG／左派)	-----1	(7)
⑰変化の党(CAMBIO／中道右派)	-----1	(-)

計160議席

(ウ)市長選挙(全国340市)(27日午後時点、開票率約99%)

当選確実(現有)

1バモス党(Vamos／中道右派)【現与党】	-----131市	(29)
2カバル党(Cabal／中道右派)	-----49市	(-)
3国民希望党(UNE／中道左派)	-----38市	(106)

4 無所属-----	20市	(30)
5 みんなの党(Todos／右派)-----	15市	(19)
6 バロール党(Valor／右派)-----	14市	(15)
7 私たちの政党(Nosotros／右派)-----	10市	(-)
8 ビジョンと原則の党(Viva／右派)-----	10市	(6)
9 バロール党・統一会派党連合(Valor-Unionista／右派)-----	9市	(-)
10 国民福祉党(Bien／中道右派)-----	6市	(12)
12 ポデモス党(Podemos／右派)-----	5市	(2)
■ (省略) ・		
22 種の運動党(Movimiento Semilla／中道左派)-----	1市	(3)

(2)エル・ペリオディコ紙サモラ社主に対する一審判決

エル・ペリオディコ紙(本年5月 15 日に閉刊)のサモラ社主は、昨年(2022 年)7月に逮捕され、資金洗浄、脅迫行為、影響力収賄の罪に問われていたが、一審は 14 日、そのうち資金洗浄の罪のみを認定し、禁固6年と罰金 30 万ケツアル(約 3.8 万ドル)の有罪判決を言い渡した。検察庁無処罰問題対策専門局(FECI)のクルチチェ局長は上訴する意向を明らかにした。

2 経済

(1)2023 年第 1 四半期の貿易収支

グアテマラ中央銀行の発表によると、輸出額は38.5 億ドル(前年同期比 4.8%減)、輸入額は73.3 億ドル(同 5.5%減少)で、ともに減少、貿易収支としては 34.8 億ドルの輸入超過であった。

ア 輸出概要

主要輸出 25 品目について見ると、輸出額が増加したのは9品目〔食用油脂(2.9 億ドル、前年同期比+7.8%)、バナナ(2.3 億ドル、同+3.5%)、砂糖(2.6 億ドル、同+1.9%)ほか〕。これに対して、輸出額が減少したのは 14 品目で、衣料品(3.8 億ドル、同△13.8%)、コーヒー(2.7 億ドル、同△17.1%)、カルダモン(1.4 億ドル、同△1.9%)など。

イ 輸入概要

原材料及び中間加工製品の輸入額(21.7 億ドル、同△20.5%、輸入量同△9.6%)、消費財の輸入額(23.2 億ドル、同+2.2%、輸入量同△6.2%)、燃料及び機械油の輸入額(12.7 億ドル、同△0.1%、輸入量同△22.2%)。輸入額全体に占める輸入元の割合は、米国 35.5%(26.0 億ドル)、中国 11.9%(8.7 億ドル)、中米 11.6%(8.5 億ドル)、メキシコ 11.0%(8.0 億ドル)、欧州 6.3%(4.6 億ドル)。

(2)インフレ率

国立統計院(INE)によると 2023 年5月のインフレ率は 6.54%となり、前月(同 8.32%)から 1.78 ポイント低下した。

ゴンザレス中央銀行総裁は、インフレ率が低下し、物価の上昇が緩やかになった主な要因として、昨 2022 年は 72%だった輸入物価指数の上昇率が 30%まで低下したこと、政策金利の引き上げが行われたこと、供給が正常化したこと、またガソリン価格が低下したことを挙げた。

(3) 家計支出の増加

基本食料品³⁴ 品目に加え、住居、衣類、教育、医療、交通費などの費用を含む日常生活における家計の基礎的支出「基本拡張バスケット(Canasta Basica Ampliada)」は、2023 年5月に 8,616.37 ケツアル(約 1,119 米ドル)となり、食品消費財のみ含む「基本食料バスケット(Canasta Basica Alimentaria)」は、同5月に 3,731.75 ケツアル(約 489 米ドル)となった。「基本拡張バスケット」及び「基本食料バスケット」共に前月から 0.15%の増加、前年同期比では 15.3%の増加であった。

3 外交

(1) 台湾外交部次長の当国訪問

12 日、Alexander Tah-ray Yui 台湾外交部次長がグアテマラを訪問し、ブカロ外相と二国間の優先課題について協議した。双方は、両国を特徴付ける素晴らしい友好的外交関係や協力事業、学術・文化交流について意見交換を行ったほか、砂糖、コーヒー、エビ、アボカドといったグアテマラ産品の貿易促進、台湾国際合作発展基金会(ICDF)による水産養殖やアボカド生産への協力について協議した。また、ブカロ外相はグアテマラ政府を代表し、台湾外交部次長に対して、その外交における輝かしい経歴に鑑み「アントニオ・ホセ・デ・イリサリ勲章」を授与した。

(2) 移民対策:「安全な移動」プログラム

ア 12 日、米国政府とグアテマラ政府は、米国等への非正規移民の動きを抑制する取組として、移民・難民などの申請を行うためのパイロット・プログラム「安全な移動(Movilidad Segura)」をスタートさせた。国際移住機関(IOM)と国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)とも連携する。同プログラムは6か月のパイロット・プログラムであり、その対象はグアテマラ人の他、エルサルバドル人、ホンジュラス人、ニカラグア人も含まれる。

イ 13 日、ジャマテイ大統領とハリス米副大統領は電話会談を行い、非正規移民対策、麻薬組織や人身売買組織との闘いをはじめとする課題に取り組むにあたり、両国が強い友好協力関係を有していることを確認した。その中でハリス米副大統領は「安全な移動」プログラム開始の合意は両国間の強い友好と協力の精神の表れであると述べた。

(3) ウクライナ関係

29 日、ジャマテイ大統領はゼレンスキー・ウクライナ大統領と電話会談を行い、グアテマラ政府としてウクライナへの支持継続を改めて表明するとともに、戦争の即時停止の必要性に言及した。

◇主要経済指標◇	2023 年			2022 年	2021 年
	6月	5月	4月		
インフレ率(前年同月比)	4.93%	6.54%	8.32%	9.24%	4.28%
貿易収支(百万ドル)	未発表	▼1,488	▼1,041	▼16,437	▼12,987
輸出(百万ドル)	未発表	1,226	1,227	15,684.3	13,620.7
輸入(百万ドル)	未発表	2,715	2,268.	32,121.8	26,607.8
外貨準備高(百万ドル)	21,160	20,044	20,173	20,019.8	20,939.6
外国からの送金(百万ドル)	1862	1,812	1,551	18,040.3	15,295.7
為替レート(対ドル月平均)	7.86	7.83	7.82	7.75	7.73

(了)